

# 第 120 回日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム

平成 27 年 6 月 27 日 (土)  
おきなわクリニカルシミュレーションセンター (3 階)

受付：午前 8 時 00 分～

開会：午前 8 時 30 分

理事会：午後 12 時 00 分～ (1 階 103 号室)

ランチョンセミナー：午後 12 時 45 分～

- ※ 脳神経外科学会専門医の方は、IC 会員カードでの専門医クレジット登録となります。IC 会員カードをご持参下さい。IC 会員カードをお持ちでない方は専門医番号での登録が可能です。
- ※ 日本脳神経外科学会が行う学術総会・支部学術集会における発表者は、利益相反 conflict of interest (COI) 状態を開示する義務があります。COI 自己登録および発表スライドにその旨を記載することが必要ですので御注意ください。(詳細は日本脳神経外科学会ホームページを御参照ください。)
- ※ 午後のプログラムの最後に FD 講習会を開催いたします。学会終了後、引き続き学会会場で行います。
- ※ 発表についてのお願い：
  - ①発表の 30 分前までに受付を済ませ、動作確認を行って下さい。(特に動画)
  - ②発表の 10 分前には次演者席にご着席下さい。
  - ③発表時は演台上にモニター、マウスを設置致しますので、ご自身で操作をお願い致します。
  - ④講演時間は 6 分 (予鈴 5 分)、質疑応答は 3 分です。
  - ⑤発表形式は PC プレゼンテーション(OS:Windows7、Power Point:2003, 2007, 2010, 2013 に対応)

[交通のご案内]

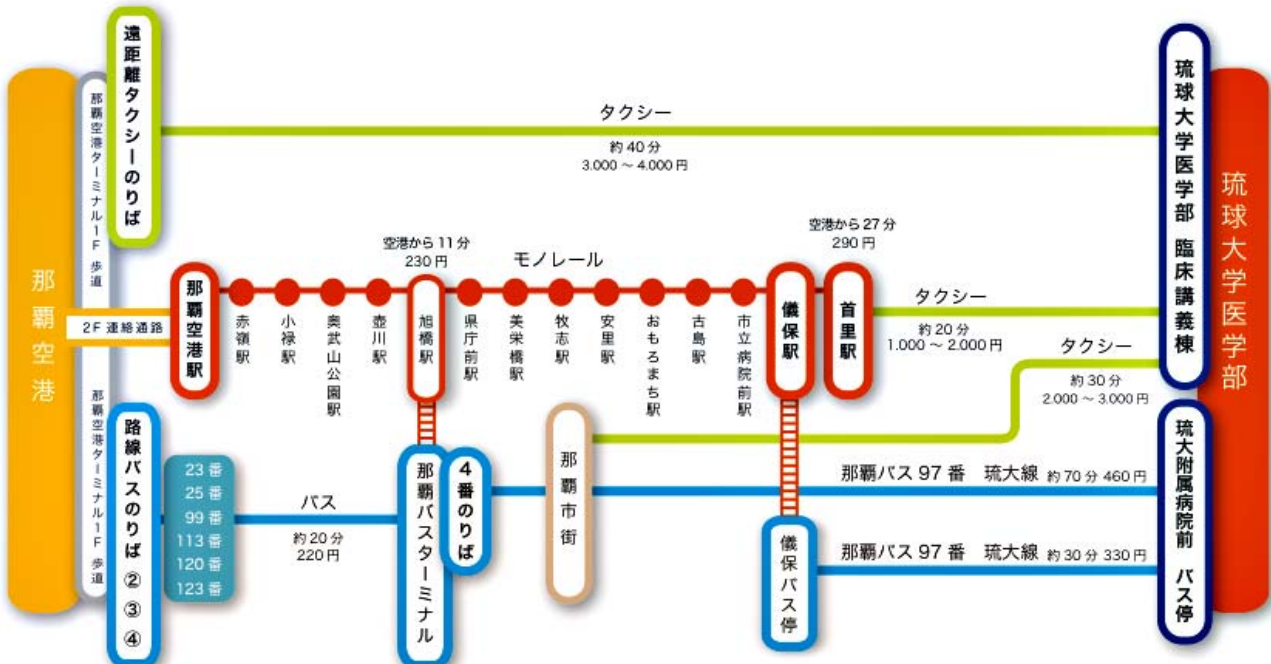
※ご注意

那覇市内の交通事情は慢性的な渋滞で時間が見込めませんので、会場（琉球大学医学部）までの交通手段は下記をご参考下さい。

- ① レンタカーを利用する。
  - ② 那覇空港からタクシーを利用する。
  - ③ 那覇空港からモノレール（ゆいレール）に乗り首里駅（終点）からタクシーを利用する。
- ※いずれかが勧められバスのご利用は時間の予測がつきかねますのでご注意下さい。



-----○----- 沖縄都市モノレール(ゆいレール)



## ◇ 会場案内 ◇

- ※ 今回の会場は「おきなわクリニカルシュミレーションセンター」です。
- ※ 琉球大学医学部正門を入りすぐ右手の建物が会場です。
- ※ 駐車場は職員駐車場（ゲートなし）をご利用下さい。



# 第 120 回 日本脳神経外科学会九州支部会プログラム 2015 年 6 月 27 日 (土)

開会の辞 8:30 琉球大学大学院脳神経外科学 教授 石内勝吾

## ●セッション 1 血管障害 (I) 8:35~9:20

座長 東 登志夫 (福岡大学)

- 1 右眼症状にて発症した左横-S 状静脈洞硬膜動脈瘻の 1 例  
久留米大学医学部脳神経外科  
○梶原 壮翔、折戸 公彦、西島 至令、野口 慶、中村 普彦、廣畑 優、  
森岡 基浩
- 2 外科的治療を要した横 S 状静脈洞硬膜動静脈瘻  
産業医科大学脳神経外科  
○大園 恵介、黒川 暢、山本 淳考、高橋 麻由、出井 勝、副島 慶  
輝、中野 良昭、秋葉 大輔、植田 邦裕、梅村 武部、鈴木 恒平、  
高松 聖史郎、西澤 茂
- 3 選択的経静脈塞栓術を行った S 状静脈洞硬膜動静脈瘻の 1 例  
佐世保市立総合病院脳神経外科<sup>1)</sup>、久留米大学医学部脳神経外科<sup>2)</sup>  
○松尾 義孝<sup>1)</sup>、林 之茂<sup>1)</sup>、林 健太郎<sup>1)</sup>、白川 靖<sup>1)</sup>、上之郷 真木  
雄<sup>1)</sup>、廣畑 優<sup>2)</sup>
- 4 頭蓋頸椎移行部 dural/perimedullary AVF の一例  
九州大学大学院医学研究院脳神経外科  
○三木 健嗣、河村 陽一郎、西村 中、橋口 公章、吉本 幸司、佐山  
徹郎、飯原 弘二
- 5 豊富な外頸動脈からの feeder を伴う mixed pial-dural AVF の 1  
例  
九州医療センター脳神経外科<sup>1)</sup>、九州医療センター脳血管内治療科<sup>2)</sup>  
○白水 寛理<sup>1)</sup>、瀧川 浩介<sup>1)</sup>、三月田 祐平<sup>1)</sup>、秦 暢宏<sup>1)</sup>、徳永 聡  
<sup>2)</sup>、津本 智幸<sup>2)</sup>、詠田 眞治<sup>1)</sup>

## ●セッション2 血管障害（Ⅱ） 9：20～10：05

座長 廣畑 優（久留米大学）

- 6 中大脳動脈 M1 水平部の大型動脈瘤に対し、浅側頭動脈-中大脳動脈バイパスを併用した母血管の遠位部遮断により加療を行った一例  
九州大学大学院医学研究院脳神経外科<sup>1)</sup>、JCHO 九州病院脳神経外科<sup>2)</sup>  
○高原 健太<sup>1)</sup>、尾辻 亮介<sup>2)</sup>、岩城 克馬<sup>1)</sup>、迎 信孝<sup>1)</sup>、河村 陽一郎<sup>1)</sup>、橋口 公章<sup>1)</sup>、吉本 幸司<sup>1)</sup>、佐山 徹郎<sup>1)</sup>、飯原 弘二<sup>1)</sup>
- 7 外傷性内頸動脈海綿静脈洞瘻に対して STA-MCA bypass および internal trapping を施行した1例  
福岡大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡大学医学部救命センター<sup>2)</sup>  
○福田 健治<sup>1)</sup>、古賀 嵩久<sup>2)</sup>、河井 伸一<sup>2)</sup>、重森 裕<sup>2)</sup>、岩朝 光利<sup>2)</sup>、東 登志夫<sup>1)</sup>、井上 亨<sup>1)</sup>
- 8 STA-MCA bypass 術後長期の経過を経て吻合部に生じ破裂した動脈瘤の1例  
九州医療センター脳神経外科<sup>1)</sup>、(株)麻生飯塚病院脳神経外科<sup>2)</sup>  
○瀧川 浩介<sup>1)</sup>、白水 寛理<sup>1)</sup>、三月田 祐平<sup>1)</sup>、井上 大輔<sup>2)</sup>、秦 暢宏<sup>1)</sup>、詠田 眞治<sup>1)</sup>
- 9 左右浅側頭動脈の自然吻合を有する CCA 閉塞に対する浅側頭動脈-中大脳動脈吻合術の一例  
社会医療法人製鉄記念八幡病院脳卒中・神経センター<sup>1)</sup>、嬉野医療センター脳神経外科<sup>2)</sup>  
○小柳 侑也<sup>1)</sup>、中溝 玲<sup>1)</sup>、土持 諒輔<sup>1, 2)</sup>、山口 慎也<sup>1)</sup>、金沢 信<sup>1)</sup>、田川 直樹<sup>1)</sup>、大崎 正登<sup>1)</sup>、藤本 茂<sup>1)</sup>
- 10 後大脳動脈 P2 部大型脳動脈瘤のクリッピング後再発に対してステント支援下塞栓術の行った1例  
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター脳神経外科<sup>1)</sup>、朝日大学歯学部附属村上記念病院脳神経外科<sup>2)</sup>  
○竹下 朝規<sup>1)</sup>、長嶺 知明<sup>1)</sup>、石原 興平<sup>1)</sup>、郭 秦彦<sup>2)</sup>

## ●セッション3 血管障害（Ⅲ） 10：05～10：50

座長 久保 毅（大分大学）

- 11 前脈絡叢動脈異常過形成に合併した未破裂脳動脈瘤の一例  
済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科<sup>1)</sup>、防衛医科大学校脳神経外科<sup>2)</sup>、埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科<sup>3)</sup>、熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学分野<sup>4)</sup>

○水野 隆正<sup>1)</sup>、西 徹<sup>1)</sup>、小林 修<sup>1)</sup>、牟田 大助<sup>1)</sup>、竹崎 達也<sup>1)</sup>、  
林 建佑<sup>1)</sup>、河井 浩志<sup>1)</sup>、土井 一真<sup>2)</sup>、高見澤 幸子<sup>3)</sup>、倉津 純  
一<sup>4)</sup>

12 脳動脈瘤を合併した中大脳動脈有窓形成の1例

長崎大学医学部脳神経外科

○定方 英作、出雲 剛、諸藤 陽一、堀江 信貴、松尾 孝之

13 大量鼻出血による出血性ショックを繰り返した偽性内頸動脈瘤の1例

大分大学医学部脳神経外科

○川崎 ゆかり、杉田 健司、森重 真毅、松田 浩幸、久保 毅、藤木 稔

14 Artery to artery embolization の塞栓病変と思われる Re-entry を伴った特発性頭蓋外内頸動脈解離の一手術例

済生会福岡総合病院脳神経外科<sup>1)</sup>、久留米大学医学部脳神経外科<sup>2)</sup>

○森高 千尋<sup>1)</sup>、宮城 知也<sup>1)</sup>、前田 充秀<sup>1)</sup>、竹内 靖治<sup>1)</sup>、吉村 文秀<sup>1)</sup>、大倉 章生<sup>1)</sup>、梶原 壮翔<sup>2)</sup>、森岡 基浩<sup>2)</sup>

15 AVM 流出静脈瘤破裂による脳内出血の1例

新小文字病院脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡和白病院脳神経外科<sup>2)</sup>

○藤村 陽都<sup>1)</sup>、増田 勉<sup>1)</sup>、外尾 要<sup>1)</sup>、原田 啓<sup>2)</sup>

●セッション4 血管障害 (IV) 10:50~11:35

座長 佐山 徹郎 (九州大学)

16 マダニ咬傷に伴う内径動脈閉塞症に対し血管内治療を行った1例

佐賀大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、佐賀大学医学部神経内科<sup>2)</sup>

○江橋 諒<sup>1)</sup>、高瀬 幸徳<sup>1)</sup>、緒方 敦之<sup>1)</sup>、阿部 竜也<sup>1)</sup>、溝口 恵<sup>2)</sup>

17 アテローム血栓性中大脳動脈閉塞症に対しステントリトリバーにて再開通療法を行った2例

佐世保中央病院脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡大学脳神経外科<sup>2)</sup>

○福本 博順<sup>1)</sup>、竹本 光一郎<sup>1)</sup>、藤原 史明<sup>1)</sup>、榎本 年孝<sup>1)</sup>、阪元 政三郎<sup>1)</sup>、東 登志夫<sup>2)</sup>、井上 亨<sup>2)</sup>

18 Conebeam CT によるシャントポイント同定により target embolization が可能であった医原性椎骨動静脈瘻の1例

九州医療センター脳血管内治療科

○徳永 聡、鶴崎 雄一郎、津本 智幸

19 乳児の細菌性未破裂脳動脈瘤の一手術例

熊本市立熊本市市民病院脳神経外科<sup>1)</sup>、熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学分野

2)

○田尻 征治<sup>1)</sup>、高田 明<sup>1)</sup>、上田 隆太<sup>1)</sup>、岳元 裕臣<sup>1)</sup>、倉津 純一<sup>2)</sup>

## 20 左上肢脱力で急性発症した MERS の 1 例

長崎医療センター脳神経外科<sup>1)</sup>、長崎医療センター初期研修プログラム<sup>2)</sup>、長崎医療センター神経内科<sup>3)</sup>

○福田 雄高<sup>1)</sup>、重野 晃宏<sup>2)</sup>、日宇 健<sup>1)</sup>、岩永 洋<sup>3)</sup>、小野 智恵<sup>1)</sup>、牛島 隆二郎<sup>1)</sup>、戸田 啓介<sup>1)</sup>、堤 圭介<sup>1)</sup>

## ●セッション 5 外傷 11:35 ~ 12:30

座長 鎌田 健作 (長崎大学)

## 21 開頭血腫除去術が有用であった Acute-on-Chronic subdural hematoma の 1 例

地方独立行政法人大牟田市立病院脳神経外科<sup>1)</sup>、久留米大学医学部脳神経外科<sup>2)</sup>

○寺地 昭太<sup>1)</sup>、江藤 朋子<sup>1)</sup>、山下 伸<sup>1)</sup>、倉本 晃一<sup>1)</sup>、森岡 基浩<sup>2)</sup>

## 22 両側慢性硬膜下血腫術後、左急性硬膜外血腫を発症した一例

(株)麻生飯塚病院脳神経外科

○舟越 勇介、山田 哲久、井上 大輔、村上 信哉、今本 尚之、名取 良弘

## 23 予後不良となった慢性硬膜下血腫 3 例の検討

沖縄県立中部病院脳神経外科

○大森 貴宏、矢野 昭正、石川 泰成、仲宗根 進

## 24 ガラス片による穿通性頭部外傷の一例

佐賀大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、佐賀大学医学部眼科<sup>2)</sup>

○桃崎 明彦<sup>1)</sup>、古川 隆<sup>1)</sup>、高瀬 幸徳<sup>1)</sup>、下川 尚子<sup>1)</sup>、増岡 淳<sup>1)</sup>、河島 雅到<sup>1)</sup>、阿部 竜也<sup>1)</sup>、寒竹 大地<sup>2)</sup>、石川 慎一郎<sup>2)</sup>

## 25 受傷翌日に消失し、その後再発するという希な経過をたどった急性硬膜外血腫の一例

宮崎県立日南病院脳神経外科<sup>1)</sup>、宮崎県立宮崎病院脳神経外科<sup>2)</sup>

○横山 貴裕<sup>1)</sup>、米山 匠<sup>2)</sup>、二見 宗智<sup>1)</sup>、杉本 哲朗<sup>1)</sup>

## 26 受傷より 14 年後に顕在化した巨大副鼻腔嚢胞に対し、嚢胞切除および頭蓋形成術を行った 1 例

国家公務員共済組合連合会浜の町病院脳神経外科

○郡 隆輔、瀧川 浩介、松角 宏一郎

●ランチョンセミナー

12:45 ~ 13:30

---

座長 石内 勝吾 (琉球大学)

「光線力学療法を中心とした悪性神経膠腫の新規治療」  
東京女子医科大学 先端生命医科学研究所  
先端工学外科学分野／脳神経外科  
丸山 隆志 先生

●セッション6 腫瘍 (I) 13:30 ~ 14:05

---

座長 大吉 達樹 (鹿児島大学)

- 27 熊本県における髄芽腫と中枢神経系胚細胞腫の最近15年間の発生数  
熊本大学脳神経外科  
○山本 隆弘、中村 英夫、牧野 敬史、矢野 茂敏、倉津 純一
- 28 前大脳動脈瘤を合併した乳児 fibrous dysplasia の1例  
熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学分野  
○竹島 裕貴、秀 拓一郎、山本 隆広、矢野 茂敏、倉津 純一
- 29 再発後長期観察中に興味深い画像所見を呈した小脳髄芽腫の一例  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科  
○米澤 大、上田 哲誠、東 拓一郎、大吉 達樹、花谷 亮典、平野 宏文、  
時村 洋、有田 和徳
- 30 異所性再発した頭蓋咽頭腫の1手術例  
久留米大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、久留米大学医学部病理学教室<sup>2)</sup>  
○古賀 誉久<sup>1)</sup>、坂田 清彦<sup>1)</sup>、竹重 暢之<sup>1)</sup>、小牧 哲<sup>1)</sup>、中島 慎治<sup>1)</sup>、  
杉田 保雄<sup>2)</sup>、森岡 基浩<sup>1)</sup>

●セッション7 腫瘍 (II) 14:05 ~ 14:50

---

座長 牧野 敬史 (熊本大学)

- 31 診断・治療に難渋したラブドイド、乳頭状、明細胞髄膜腫の一例  
宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野<sup>1)</sup>、宮崎大学医学部病理学講座構造  
機能病態学分野<sup>2)</sup>、久留米大学医学部病理学講座<sup>3)</sup>



○末松 裕貴<sup>1)</sup>、笠 新逸<sup>1)</sup>、齋藤 清貴<sup>1)</sup>、山崎 浩司<sup>1)</sup>、横上 聖貴<sup>1)</sup>、  
上原 久生<sup>1)</sup>、竹島 秀雄<sup>1)</sup>、福島 剛<sup>2)</sup>、鮫島 直樹<sup>2)</sup>、佐藤 勇一郎<sup>2)</sup>、  
杉田 保雄<sup>3)</sup>

32 前頭蓋底から鼻腔内に発生した Atypical meningioma の一例

長崎大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、長崎大学病院病理診断科<sup>2)</sup>

○佐藤 慧<sup>1)</sup>、吉田 光一<sup>1)</sup>、出端 亜由美<sup>1)</sup>、氏福 健太<sup>1)</sup>、鎌田 健作<sup>1)</sup>、  
橋迫 美貴子<sup>2)</sup>、安部 邦子<sup>2)</sup>、松尾 孝之<sup>1)</sup>

33 明かな Attachment のない髄膜腫の1例

福岡市民病院脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡市民病院臨床研修医<sup>2)</sup>、福岡大学医学部脳神経外科<sup>3)</sup>

○吉野 宗一郎<sup>1)</sup>、田中 秀明<sup>2)</sup>、高原 正樹<sup>1)</sup>、福島 浩<sup>1)</sup>、吉野 慎一郎<sup>1)</sup>、  
平川 勝之<sup>1)</sup>、井上 亨<sup>3)</sup>

34 再発を繰り返す悪性眼窩内孤立性線維腫の一例

福岡市民病院脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡大学医学部脳神経外科<sup>2)</sup>、  
福岡大学医学部病理学講座<sup>3)</sup>

○高原 正樹<sup>1)</sup>、田中 秀明<sup>1)</sup>、福島 浩<sup>1)</sup>、吉野 慎一郎<sup>1)</sup>、福島 武雄<sup>1)</sup>、  
平川 勝之<sup>1)</sup>、井上 亨<sup>2)</sup>、鍋島 一樹<sup>3)</sup>

35 悪性転化した中脳蓋部 Epidermoid Cyst の一例

福岡大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡大学医学部病理学<sup>2)</sup>、福岡大学医学部放射線科<sup>3)</sup>

○河野 大<sup>1)</sup>、大川 将和<sup>1)</sup>、安部 洋<sup>1)</sup>、小林 広昌<sup>1)</sup>、鍋島 一樹<sup>2)</sup>、  
高野 浩一<sup>3)</sup>、東 登志夫<sup>1)</sup>、井上 亨<sup>1)</sup>

●セッション8 腫瘍 (Ⅲ) 14:50 ~ 15:35

座長 上原 久生 (宮崎大学)

36 Incidental に発見された de novo GBM の臨床経過

九州労災病院脳神経外科<sup>1)</sup>、九州労災病院初期研修医<sup>2)</sup>、九州大学大学院医学研究院  
脳神経外科<sup>3)</sup>、九州労災病院病理部<sup>4)</sup>

○前原 直喜<sup>1)</sup>、森本 辰紀<sup>2)</sup>、波多江 龍亮<sup>3)</sup>、天野 敏之<sup>1)</sup>、槇原 康亮<sup>4)</sup>、  
鈴木 諭<sup>3)</sup>、吉本 幸司<sup>3)</sup>、芳賀 整<sup>1)</sup>、飯原 弘二<sup>3)</sup>

37 高齢者に発生した小脳 glioblastoma multiforme

産業医科大学脳神経外科<sup>1)</sup>、産業医科大学第二病理学<sup>2)</sup>

○鈴木 恒平<sup>1)</sup>、梅村 武部<sup>1)</sup>、山本 淳考<sup>1)</sup>、島尻 正平<sup>2)</sup>、高橋 麻由<sup>1)</sup>、  
中野 良昭<sup>1)</sup>、副島 慶輝<sup>1)</sup>、秋葉 大輔<sup>1)</sup>、植田 邦裕<sup>1)</sup>、黒川 暢<sup>1)</sup>、  
高松 聖史郎<sup>1)</sup>、大園 恵介<sup>1)</sup>、西澤 茂<sup>1)</sup>

38 ギリアデル脳内留置が誘因と思われる好酸球性髄膜炎の一例

宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野

○齋藤 清隆<sup>1)</sup>、横上 聖貴<sup>1)</sup>、山崎 浩司<sup>1)</sup>、武石 剛<sup>1)</sup>、笠 新逸<sup>1)</sup>、  
上原 久生<sup>1)</sup>、竹島 秀雄<sup>1)</sup>

- 39 多様な文化を示した高齢者右前頭葉腫瘍の一例  
下関市立市民病院脳神経外科<sup>1)</sup>、下関市立市民病院病理診断科<sup>2)</sup>、九州大学大学院医学  
研究院神経病理<sup>3)</sup>  
○尾中 貞夫<sup>1)</sup>、中村 隆治<sup>1)</sup>、安田 大成<sup>2)</sup>、鈴木 諭<sup>3)</sup>、岩城 徹<sup>3)</sup>

- 40 成人巨大 小脳・脳幹・脊髄毛様細胞性星細胞腫の一例  
琉球大学医学部脳神経外科  
○外間 洋平、渡邊 孝、小林 繁貴、金城 雄生、長嶺 英樹、  
宮城 智央、田村 貴光、菅原 健一、石内 勝吾

## ●セッション9 腫瘍 (IV) 15:35 ~ 16:20

座長 山本 淳考 (産業医科大学)

- 41 ステロイドが著効した肺癌硬膜転移に伴う慢性硬膜下血腫の1例  
熊本赤十字病院脳神経外科<sup>1)</sup>、防衛医科大学脳神経外科<sup>2)</sup>、済生会熊本病院脳卒中センター  
脳神経外科<sup>1)</sup>、熊本労災病院脳神経外科<sup>4)</sup>、熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科  
学分野<sup>5)</sup>  
○植田 裕<sup>1)</sup>、土井 一真<sup>2)</sup>、山本 東明<sup>3)</sup>、内川 裕貴<sup>4)</sup>、河井 浩志<sup>3)</sup>、  
牟田 大助<sup>3)</sup>、後藤 智明<sup>3)</sup>、小林 修<sup>3)</sup>、水野 隆正<sup>3)</sup>、西 徹<sup>3)</sup>、  
倉津 純一<sup>5)</sup>

- 42 肺結核治療中に発見され、脳結核腫との鑑別に苦慮した転移性脳  
腫瘍の一例  
福岡東医療センター脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡東医療センター呼吸器科<sup>2)</sup>、福岡東医療センター病理部<sup>3)</sup>、  
福岡大学医学部脳神経外科<sup>4)</sup>  
○河井 伸一<sup>1)</sup>、湧田 尚樹<sup>1)</sup>、池亀 聡<sup>2)</sup>、古賀 孝臣<sup>3)</sup>、保田 宗紀<sup>1)</sup>、  
大城 真也<sup>1)</sup>、井上 亨<sup>4)</sup>

- 43 腫瘍内出血を生じ、短期間に脳転移を繰り返した悪性黒色腫の症  
例  
池友会福岡和白病院脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡和白病院 脳神経外科<sup>2)</sup>、福岡和白病院 ガン  
マンナイフセンター<sup>3)</sup>  
○吉田 卓史<sup>1)</sup>、肥後 尚樹<sup>2)</sup>、押方 章吾<sup>2)</sup>、原田 啓<sup>2)</sup>、福山 幸三<sup>2)</sup>、  
高木 勝至<sup>3)</sup>

- 44 IgG4 関連疾患と診断されステロイドが奏効した眼窩偽腫瘍の症例  
福岡和白病院 脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡和白病院 内科<sup>2)</sup>、福岡和白病院 病理部<sup>2)</sup>、  
福岡大学 病理学<sup>4)</sup>  
○肥後 尚樹<sup>1)</sup>、福山 幸三<sup>1)</sup>、吉田 卓史<sup>1)</sup>、原田 啓<sup>1)</sup>、押上 章吾<sup>2)</sup>、  
田口 文博<sup>2)</sup>、中野 盛男<sup>3)</sup>、竹下 盛重<sup>4)</sup>

- 45 腎移植後に発症した中枢神経原発移植後リンパ増殖性疾患 (PTLD)  
の2例

琉球大学医学部付属病院 脳神経外科<sup>1)</sup>、久留米大学医学部 病理学講座<sup>2)</sup>

○金城 雄生<sup>1)</sup>、菅原 健一<sup>1)</sup>、小林 繁貴<sup>1)</sup>、長嶺 英樹<sup>1)</sup>、外間 洋平<sup>1)</sup>、  
宮城 智央<sup>1)</sup>、田村 貴光<sup>1)</sup>、渡邊 孝<sup>1)</sup>、大島 孝一<sup>2)</sup>、石内 勝吾<sup>1)</sup>

## ●セッション 10 脊髄・機能外科

16:20~17:15

座長 増岡 淳 (佐賀大学)

- 46 低髄液圧症候群で発症した多発胸椎 diverticulum の一例  
静便堂白石共立病院脳神経外科<sup>1)</sup>、熊本機能病院<sup>2)</sup>、伊万里有田共立病院脳神経外科<sup>3)</sup>  
○大石 豪<sup>1)</sup>、本田 英一郎<sup>1)</sup>、江口 議八郎<sup>2)</sup>、田中 達也<sup>3)</sup>、内山 拓<sup>3)</sup>、  
桃崎 宣明<sup>3)</sup>
- 47 診断に苦慮した L5/S1 外側椎間板ヘルニアの 3 例  
静便堂白石共立病院脳神経外科<sup>1)</sup>、伊万里有田共立病院脳神経外科<sup>2)</sup>、長崎大学医学部  
脳神経外科<sup>3)</sup>  
○大石 豪<sup>1)</sup>、本田 英一郎<sup>1)</sup>、田中 達也<sup>2)</sup>、角田 圭司<sup>3)</sup>、内山 拓<sup>2)</sup>、  
桃崎 宣明<sup>2)</sup>
- 48 C1-C2 部における特発性髄液漏出症の 3 例  
福岡赤十字病院脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡大学医学部脳神経外科<sup>2)</sup>  
○高木 友博<sup>1)</sup>、三木 浩一<sup>1)</sup>、平田 陽子<sup>1)</sup>、吉岡 努<sup>1)</sup>、継 仁<sup>1)</sup>、  
井上 亨<sup>2)</sup>
- 49 視床梗塞後 Holmes tremor に対し fiber tractography を用いて  
Caudal Zona Inserta (CZi) DBS を施行し、著効した 1 例  
福岡大学医学部脳神経外科<sup>1)</sup>、福岡大学病院 神経内科<sup>2)</sup>  
○吉永 進太郎<sup>1)</sup>、森下 登史<sup>1)</sup>、左村 和宏<sup>1)</sup>、井上 亨<sup>1)</sup>、坪井 義夫<sup>2)</sup>、  
樋口 正晃<sup>2)</sup>
- 50 結節性硬化症に合併した難治性スパムスに対する外科治療-症例  
報告-  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科<sup>1)</sup>、藤元総合病院脳神経外科<sup>2)</sup>、鹿児島  
大学大学院医歯学総合研究科小児科<sup>3)</sup>  
○細山 浩史<sup>1)</sup>、駒柵 宗一郎<sup>1)</sup>、花谷 亮典<sup>1)</sup>、大坪 俊昭<sup>2)</sup>、丸山 慎介<sup>3)</sup>、  
櫻田 祐美<sup>1)</sup>、有田 和徳<sup>1)</sup>
- 51 くも膜下出血急性期に発症し、診断に苦慮した Creutzfeldt-Jakob  
disease の 1 例  
鹿児島市立病院脳神経外科<sup>1)</sup>、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科<sup>2)</sup>  
○久保 文克<sup>1)</sup>、田畑 健太郎<sup>1)</sup>、上田 哲成<sup>2)</sup>、徳重 宏二<sup>1)</sup>、笠毛 友揮<sup>1)</sup>、  
東 拓一郎<sup>2)</sup>、川原 団<sup>1)</sup>、川原 隆<sup>1)</sup>、石井 毅<sup>1)</sup>、山田 正彦<sup>1)</sup>、  
友杉 哲三<sup>1)</sup>、平原 一穂<sup>1)</sup>

閉会の辞 17:15 琉球大学大学院脳神経外科学 教授 石内勝吾

●FD 講習会（引き続き学会会場で行います）17：30～ 18：30

---